

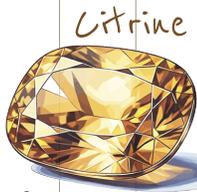


【シトリン（黄水晶）】

琥珀色の結晶は太陽の光を宿し、大地の深きより生まれ出でたる宝石なり。古より富と成功の象徴とされしこの石は、商人の守護として財を招き、また芸術家の靈感をも湧き立たしむ。

光を透かせば、透徹なる輝きをたたえ、手のひらにのせれば温もりは春の陽射しのごとし。暗き道を歩む者には道標となり、迷える心には静けさをもたらす力あり。月夜に映ゆるその澄明なる輝きは、真実を見通す力を授けると伝えられたり。

時に黄金の滴のごとく、時に燃ゆる炎のごとく。形を変えつつも常に揺るがぬ輝きを放つシトリンは、時を超えてなお人々に力を与え続けるものなり。



Citrine

SiO₂

